

平成 29 (2017) 年度 事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

学校法人 松本学園

学校法人 松本学園
平成29（2017）年度 事業報告書

目 次

1. 法人の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

- (1) 建学の精神・教育目標
- (2) 学校法人の沿革
- (3) 設置する学校・学科等
- (4) 学校・学科等の学生数の状況
- (5) 役員の概要
- (6) 評議員の概要
- (7) 教職員の概要

2. 事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

- (1) 学校法人松本学園 事業の概要
- (2) 松本短期大学 事業の概要
- (3) 松本短大幼稚園 事業の概要

3. 財務の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

- (1) 収支の状況
- (2) 主要な財務比率について
- (3) 主な施設・設備の整備状況

- 別紙 1 学校法人松本学園 役員・評議員名簿
- 別紙 2 松本短期大学 平成 29 年度 専任教職員名簿
- 別紙 3 松本短期大学 平成 29 年度 非常勤教員 名簿
- 別紙 4 松本短期大学 平成 29 年度 進路状況
- 別紙 5 松本短期大学 平成 30 年度入学試験 入試状況一覧表
- 別紙 6 松本短大幼稚園 平成 29 年度 専任教職員名簿
- 別紙 7 松本短大幼稚園 平成 29 年度 年間計画表
- 別紙 8 過去 5 年間の収支の推移
- 別紙 9 財務比率比較表

平成 29 (2017) 年度 学校法人松本学園 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神・教育目標

松本短期大学の建学の精神および松本短大幼稚園の教育目標は以下のとおりです。

松本短期大学 建学の精神

松本短期大学は、人々の健康と福祉及び教育における学術の教育研究の府として、信濃の国の教育風土に培われた教育への良心と見識をもって、ひとと交わり、ひとを育て、ひとに誠意を尽くす人間性の涵養と、自立した専門職業人（ケアスペシャリスト）の育成を行い、ひいては地域の人々に貢献する。

松本短大幼稚園 教育目標

やさしく・つよく・すこやかに

(2) 学校法人の沿革

| | |
|--------------|------------------------------|
| 昭和 45 年 12 月 | 学校法人松本学園 設立認可（長野県知事） |
| | 松本保育専門学校 設置認可 |
| 昭和 46 年 4 月 | 松本保育専門学校 開校 |
| | 初代理事長に上条憲太郎（元長野県教育長）就任 |
| | 初代学長に横内秀雄（元長野県教育長）就任 |
| 昭和 47 年 1 月 | 学校法人松本学園 組織変更認可（文部大臣） |
| | 松本短期大学 幼児教育学科 設置認可 |
| 昭和 47 年 4 月 | 松本短期大学 開学（文部大臣） |
| | 松本短期大学 幼児教育学科 開設 [入学定員 50 名] |
| 昭和 49 年 8 月 | 松本短大幼稚園 設置認可 開園 |
| | 初代園長に片山光義（前学園常任理事）就任 |
| 昭和 52 年 4 月 | 第 2 代理事長に片山光義（松本短大幼稚園園長）就任 |
| | 第 2 代学長に上条仰男（前信州大学教授）就任 |
| 昭和 63 年 4 月 | 第 3 代学長に丸山求（前学園副学長）就任 |
| 平成 3 年 11 月 | 第 4 代学長に小山光男（前本学教授）就任 |

| | |
|--------------|-----------------------------------|
| 平成 4 年 12 月 | 松本短期大学 介護福祉学科 設置認可 (文部大臣) |
| 平成 5 年 3 月 | 介護福祉士養成施設 指定認可 (厚生大臣) |
| 平成 5 年 4 月 | 松本短期大学 介護福祉学科 開設 [入学定員 80 名] |
| 平成 7 年 4 月 | 松本短期大学 専攻科福祉専攻 開設 [入学定員 20 名] |
| 平成 7 年 8 月 | 第 2 代園長に片山司 (学園理事長職務代理) 就任 |
| 平成 8 年 4 月 | 松本短期大学 介護福祉学科 [入学定員 100 名に変更] |
| 平成 9 年 3 月 | 第 3 代理事長に片山司 (松本短大幼稚園園長) 就任 |
| 平成 10 年 4 月 | 第 5 代学長に山崎健治 (介護福祉学科学科長・教授) 就任 |
| 平成 16 年 4 月 | 松本短期大学 幼児教育学科を幼児保育学科へ学科名称変更 |
| | 松本短期大学 幼児保育学科 [入学定員 80 名に変更] |
| 平成 17 年 12 月 | 松本短期大学 看護学科 設置認可 (文部科学大臣) |
| | 看護師学校 指定認可 (文部科学省高等教育局長) |
| 平成 18 年 4 月 | 松本短期大学 看護学科 開設 [入学定員 60 名] |
| | 第 6 代学長に村山忍三 (介護福祉学科学科長・教授) 就任 |
| 平成 20 年 4 月 | 松本短期大学 幼児保育学科 [入学定員 100 名に変更] |
| | 松本短期大学 介護福祉学科 [入学定員 80 名に変更] |
| | 第 7 代学長に山崎健治 (本学前学長・教授) 就任 |
| 平成 23 年 4 月 | 第 4 代理事長に銭坂久紀 (前学園理事長代行) 就任 |
| | 第 3 代園長に銭坂久紀 (前学園理事長代行) 就任 |
| 平成 24 年 4 月 | 第 8 代学長に塚田昌滋 (元市立岡谷病院院長) 就任 |
| 平成 26 年 4 月 | 松本短期大学 介護福祉学科 [入学定員 65 名に変更] |
| | 松本短期大学 看護学科 [入学定員 70 名に変更] |
| 平成 28 年 4 月 | 第 9 代学長に木内義勝 (元松本大学松商短期大学部学部長) 就任 |

(3) 設置する学校・学科等

| 設置する学校 | 開校年月 | 学科等 |
|---------|-------------|--|
| 松本短期大学 | 昭和 47 年 4 月 | 幼児保育学科 介護福祉学科 看護学科 専攻科 (福祉専攻) |
| 松本短大幼稚園 | 昭和 49 年 8 月 | |

(4) 学校・学科等の学生数の状況

①入学定員・収容定員

平成 29 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

| 学校名 | 学科等 | 入学定員数 | 収容定員数 | 備考 |
|---------|------------|-------|-------|----|
| 松本短期大学 | 幼児保育学科 | 100 | 200 | |
| | 介護福祉学科 | 65 | 130 | |
| | 看護学科 | 70 | 210 | |
| | 計 | 235 | 540 | |
| | 専攻科 (福祉専攻) | 20 | 20 | |
| | 合計 | 255 | 560 | |
| 松本短大幼稚園 | | 60 | 200 | |

②現員数

平成 29 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

| 学校名 | 学科等 | 学生数 | | | | | | | 合計 |
|---------|------------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | H29 | H28 | H27 | H26 | H25 | H24 | H23 | |
| | | 入学生 | 入学生 | 入学生 | 入学生 | 入学生 | 入学生 | 入学生 | |
| 松本短期大学 | 幼児保育学科 | 98 | 96 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 197 |
| | 介護福祉学科 | 40 | 36 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 76 |
| | 看護学科 | 72 | 59 | 57 | 12 | 5 | 1 | 0 | 206 |
| | 計 | 210 | 191 | 60 | 12 | 5 | 1 | 0 | 479 |
| | 専攻科 (福祉専攻) | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 合計 | 213 | 191 | 60 | 12 | 5 | 1 | 0 | 482 |
| 学校名 | 園児数 | | | | | | | 合計 | |
| | 3 歳児 | 4 歳児 | 5 歳児 | | | | | | |
| 松本短大幼稚園 | 24 | 26 | 29 | | | | | 79 | |

*松本短期大学 定員充足率 (%)

| 年度 | 収容定員充足率 (総現員 / 収容定員) | 入学定員充足率 (入学者数 / 入学定員) |
|----------|-------------------------|--------------------------|
| 平成 29 年度 | 86.07% | 81.96% |
| 平成 28 年度 | 92.36% | 82.35% |
| 平成 27 年度 | 91.09% | 88.63% |
| 平成 26 年度 | 98.38% | 83.14% |
| 平成 25 年度 | 98.57% | 96.15% |

③卒業生数 / 卒園児数

| 学校名 | | 卒業生数 | 備考 |
|---------|------------|------|----|
| 松本短期大学 | 幼児保育学科 | 97 | |
| | 介護福祉学科 | 35 | |
| | 看護学科 | 35 | |
| | 計 | 167 | |
| | 専攻科 (福祉専攻) | 3 | |
| | 合計 | 170 | |
| 学校名 | | 卒園児数 | 備考 |
| 松本短大幼稚園 | | 28 | |

(5) 役員の概要 (別紙 1 参照)

平成 30 年 3 月 31 日現在
定員数 理事 6~8 名 / 監事 2 名

| 区分 | 氏名 | 常勤・非常勤の別 | 選任条項 | 摘要 |
|-----|-------|----------|-------|-------------------|
| 理事長 | 銭坂 久紀 | 常勤 | 5-2 | 平成 6 年 5 月 理事就任 |
| | | | 6-1-1 | 平成 23 年 4 月 理事長就任 |
| 理事 | 赤羽 郁夫 | 非常勤 | 6-1-2 | 平成 27 年 5 月 理事就任 |
| 理事 | 上條 節子 | 非常勤 | 6-1-3 | 平成 6 年 5 月 理事就任 |
| 理事 | 上條 温 | 非常勤 | 6-1-3 | 平成 29 年 5 月 理事就任 |
| 理事 | 木内 義勝 | 常勤 | 6-1-1 | 平成 28 年 4 月 理事就任 |
| 理事 | 坪田 明男 | 非常勤 | 6-1-3 | 平成 16 年 12 月 理事就任 |
| 理事 | 三井 経光 | 非常勤 | 6-1-2 | 平成 23 年 4 月 理事就任 |
| 理事 | 百瀬 常雄 | 非常勤 | 6-1-2 | 平成 26 年 5 月 理事就任 |
| 監事 | 草間 繁 | 非常勤 | 7-1 | 平成 10 年 5 月 監事就任 |
| 監事 | 柳澤 秋孝 | 非常勤 | 7-1 | 平成 28 年 10 月 監事就任 |

*理事・監事に関しては五十音順

・役員の状況

笠原貞行理事の辞任申し出に伴う後任理事の選任が行われ、上條温氏が就任しました。任期は前任者の残任期間である平成 30 年 5 月 28 日まで。

退任された役員は下表のとおりです。

| 区分 | 氏名 | 常勤・非常勤の別 | 摘要 |
|----|-------|----------|-----------------------------------|
| 理事 | 笠原 貞行 | 非常勤 | 平成 8 年 5 月 理事就任 平成 29 年 5 月 退任 |

平成 29 年度中の理事会開催状況は下表のとおりです。

| 年月日 | 主な議案 |
|-------------------|-----------------------|
| 平成 29 年 5 月 25 日 | 平成 28 年度決算ほか |
| 平成 29 年 8 月 10 日 | 松本短期大学 看護学科教育課程改正ほか |
| 平成 29 年 10 月 27 日 | 任期満了に伴う松本短期大学 学長の選任ほか |
| 平成 29 年 12 月 5 日 | 松本短大幼稚園 就業規則の改正ほか |
| 平成 30 年 02 月 16 日 | 平成 30 年度予算ほか |

(6) 評議員の概要 (別紙 1 参照)

平成 30 年 3 月 31 日現在

定員数 13~17 名

| 区分 | 氏名 | 選任条項 |
|-----|--------|------|
| 評議員 | 赤羽 郁夫 | 21-3 |
| 評議員 | 伊藤 喜美子 | 21-2 |
| 評議員 | 片山 司 | 21-3 |
| 評議員 | 上條 節子 | 21-3 |
| 評議員 | 上條 温 | 21-3 |
| 評議員 | 木内 義勝 | 21-1 |
| 評議員 | 窪田 高明 | 21-3 |
| 評議員 | 錢坂 久紀 | 21-1 |
| 評議員 | 高山 知佳 | 21-1 |
| 評議員 | 玉井 和宏 | 21-1 |
| 評議員 | 坪田 明男 | 21-3 |
| 評議員 | 手塚 富喜子 | 21-2 |
| 評議員 | 鳥羽 寿々子 | 21-2 |
| 評議員 | 三井 経光 | 21-3 |
| 評議員 | 百瀬 常雄 | 21-3 |
| 評議員 | 柳沢 佳澄 | 21-2 |
| 評議員 | 渡邊 涉 | 21-1 |

*評議員に関しては五十音順

・評議員の状況

笠原貞行氏、金井清志氏、翠川洋子氏の辞任申し出に伴う後任評議員の選任が行われ上條温氏、高山知佳氏、玉井和宏氏が選任されました。

任期は前任者の在任期間である平成 30 年 5 月 28 日まで。

平成 29 年度中の評議員会開催状況は下表のとおりです。

| 年月日 | 主な議案 |
|-------------------|-----------------------|
| 平成 29 年 5 月 25 日 | 平成 28 年度決算ほか |
| 平成 29 年 8 月 10 日 | 松本短期大学 看護学科教育課程改正ほか |
| 平成 29 年 10 月 27 日 | 任期満了に伴う松本短期大学 学長の選任ほか |
| 平成 29 年 12 月 5 日 | 松本短大幼稚園 就業規則の改正ほか |
| 平成 30 年 02 月 16 日 | 平成 30 年度予算ほか |

(7) 教職員の概要 (別紙 2~3、6 参照)

①教員

平成 29 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

| 学校名 | 学科名 | 専任教員 | | | | | | 非常勤講師 |
|---------|--------|------|-----|-------|----|----|----|-------|
| | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | 合計 | |
| 松本短期大学 | 幼児保育学科 | 3 | 2 | 2 | 3 | 0 | 10 | 51 |
| | 介護福祉学科 | *4 | 2 | 3 | 0 | 0 | 9 | |
| | 看護学科 | 7 | 0 | 1 | 7 | 1 | 16 | |
| 合計 | | 14 | 4 | 6 | 10 | 1 | 35 | 51 |
| 学校名 | | 専任教員 | | 非常勤講師 | | | | |
| 松本短大幼稚園 | | 9 | | 2 | | | | |

*学長含む

・専任教員の状況

松本短期大学において、教員の退職に伴い平成 29 年 4 月 1 日付にて、関裕子講師（幼児保育学科）、吉藤郁講師（介護福祉学科）、武村淳司講師（介護福祉学科）、宮坂光長教授（看護学科）、塩澤実香講師（看護学科）の 5 名を新規採用しました。

松本短大幼稚園において、山浦伴昭氏の退職に伴い平成 29 年 4 月 1 日付にて、高山知佳園長代行を新規採用しました。

なお、平成 29 年度末での退職者は 5 名です。

②職員

平成 29 年 5 月 1 日現在 (単位：人)

| 学校名 | 専任職員 | 非常勤職員 |
|---------|------|-------|
| 法人 | 1 | 0 |
| 松本短期大学 | 12 | 1 |
| 松本短大幼稚園 | 1 | 0 |

・専任職員の状況

松本短期大学において、職員の退職に伴い平成 29 年 4 月 1 日付にて、1 名の専任職員

を新規採用しました。また、非常勤職員として 1 名の新規採用を行いました。
なお、平成 29 年度末での退職者は 1 名です。

(8) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等

主な施設等の状況は下表のとおりです。

| 所在地 | 施設等 | 面積等 | 取得原価 | 帳簿価格 | 摘要 |
|-----------------------|-----|--------------------------|--------------|------------|----|
| 長野県松本市笹賀 (松本短期大学) | 校地 | 15,062.82 m ² | 70,200 千円 | 70,200 千円 | |
| | 校舎 | 9,997.77 m ² | 1,725,820 千円 | 830,414 千円 | |
| 長野県松本市寿台 (松本短大幼稚園) | 校地 | 5,381.00 m ² | 70,099 千円 | 70,099 千円 | |
| | 校舎 | 898.32 m ² | 102,427 千円 | 12,908 千円 | |
| 長野県松本市笹賀 (職員宿舎他) | 敷地他 | 3,799.72 m ² | 269,525 千円 | 269,525 千円 | |
| | 宿舎他 | 139.07 m ² | 29,937 千円 | 656 千円 | |

② 主な施設設備の取得または処分計画

なし

(9) その他

① 当該年度の重要な契約

なし

② 係争事件の有無

なし

③ 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

なし

2. 事業の概要

(1) 学校法人松本学園 事業の概要

学校法人松本学園は、法人設立以来、自己資金による安定的な経営基盤を確立し、建学の精神および教育理念、教育方針に則った教育の具体化に取り組んでいます。

昨今の人口減少や競合校の増加など、学園を取り巻く厳しい環境の中でも教育・研究活動を永続的に発展させ、地域社会への貢献を果たしていきたいと考えています。

今年度行った、主な取り組みは下表のとおりです。

| 主な取り組み | 内容 |
|----------|--|
| 組織体制の強化 | 社会的責任を果たすべく、更なる法人の情報公開・開示、危機管理体制の検討 など |
| 第三者評価の推進 | 短期大学基準協会による第三者評価において適格認定の評価 など |
| 諸規程の点検 | 理事長のリーダーシップの下、諸規程の再点検・改正 など |

(2) 松本短期大学 事業の概要

①教育・研究活動に関する事業

・看護師国家試験の結果

各年度の受験者数・合格者数・合格率の推移は下表のとおりです。

| 受験年度 | 卒業 者数 | 受験者数 | | | 合格 者数 | 不合格 者数 | 合格率(%) | |
|----------|----------|-----------------|------------|----|----------|-----------|----------|------|
| | | 当該卒業年度の 受験者* | 既卒の 受験者 | 本学 | | | 全国 平均 | |
| 平成 20 年度 | 45 | 45 | 45 (0) | — | 38 | 7 | 84.4 | 89.9 |
| 平成 21 年度 | 55 | 62 | 55 (8) | 7 | 53 | 9 | 85.5 | 89.5 |
| 平成 22 年度 | 45 | 52 | 45 (5) | 7 | 43 | 9 | 82.7 | 91.8 |
| 平成 23 年度 | 43 | 50 | 43 (5) | 7 | 49 | 1 | 98.0 | 90.1 |
| 平成 24 年度 | 39 | 41 | 39 (8) | 2 | 36 | 5 | 87.8 | 88.8 |
| 平成 25 年度 | 40 | 45 | 40 (12) | 5 | 40 | 5 | 88.9 | 89.8 |
| 平成 26 年度 | 59 | 63 | 59 (12) | 4 | 63 | 0 | 100.0 | 90.0 |
| 平成 27 年度 | 45 | 44 | 44 (12) | 0 | 43 | 1 | 97.8 | 89.4 |
| 平成 28 年度 | 52 | 54 | 52 (13) | 2 | 53 | 1 | 98.1 | 92.7 |
| 平成 29 年度 | 35 | 36 | 35 (9) | 1 | 36 | 0 | 100.0 | 91.0 |
| 合計 | 458 | 492 | 457 (84) | 39 | 454 | 38 | Ave 92.3 | 90.3 |

* () は、修業年限 3 年を超えて卒業した者の内数

平成 26 年度から、国家試験対策として非常勤助手 1 名 (看護専門学校の前教員) を採用して、国家試験対策を行っています。平成 30 年 2 月 18 日 (日) に第 107 回看護師国家試験が実施され、卒業生 35 名と既卒者 1 名の合計 36 名が受験し、36 名税員合格という結果を得ました。

・介護福祉士国家試験の結果

受験者数・合格者数・合格率は下表のとおりです。

| 受験年度 | 学科等 | 卒業 者数 | 受験者数 | | 合格 者数 | 不合格 者数 | 合格率(%) | | |
|-------------|-----|----------|-----------------|------------|----------|-----------|--------|----------|------|
| | | | 当該卒業年度 の受験者* | 既卒の 受験者 | | | 本学 | 全国 平均 | |
| 平成 29 年度 | 介護 | 35 | 34 | 34 | — | 32 | 2 | 94.1 | 70.8 |
| | 専攻科 | 3 | 3 | 3 | — | 3 | 0 | 100.0 | |
| 合計 | | 38 | 37 | 37 | — | 35 | 2 | Ave 94.3 | 70.8 |

今年度より介護福祉士国家試験が始まりました。カリキュラムに特別講座を盛り込むなど、国家試験対策を行っています。平成 30 年 1 月 28 日 (日) に第 30 回介護福祉士国家試験が実施され、介護福祉学科 34 名と専攻科 3 名の合計 37 名が受験し、35 名が合格という結果となりました。

・FD・SD 活動

平成 29 年度において、FD・SD 活動の一環として、次のような活動を行いました。

- 1) 学生からの授業アンケート (VOICE) は、質問項目の内容を修正し、ほぼすべての授業科目で実施しました。この集計結果は冊子にまとめ、松本短期大学図書館に置かれます。
- 2) 授業改善の一助となるよう、授業の相互参観を昨年度より継続して実施しました。
- 3) 外部講師による講演会を下表のとおり開催しました。

| 日付 | 講師 | テーマ |
|------------------|------------|-------------------|
| 平成 29 年 8 月 31 日 | 明星大学心理学部教授 | 今時大学生の学生支援の評価について |
| 平成 30 年 3 月 19 日 | 松本大学事務局長 | 補助金について知ろう |

・民間活用委託訓練事業「介護福祉士養成科」訓練生の状況

介護副学科で受け入れを行っている民間活用委託訓練事業「介護福祉士養成科」訓練生について、平成 28 年度入学生 2 名が卒業を果たしました。また、平成 29 年度入学生については、4 名の学生のうち 1 名が平成 29 年 7 月 31 日付で退学承認され、3 名が 2 年生へと進級しました。

平成 29 年度民間活用委託訓練事業による委託料収入は、2 年生分 2,300 千円、1 年生分 3,834 千円です。

なお、平成 30 年度入試では 4 名が受験し、4 名が入学しました。

・図書館

「松本短期大学研究紀要第 27 号」を平成 30 年 3 月 31 付で発刊しました。

平成 30 年 3 月末現在、蔵書数 47,179 冊、DVD 他視聴覚点数 1,556 点、雑誌種数 92 誌 (寄贈誌 3 誌含む)

②学生支援に関する事業

・進学、就職活動支援について

進学、就職活動支援に関しては、事務局学生部が中心となり学生支援委員会(教員組織)と連携して行っています。

学生部では、県内外の保育園、幼稚園、障害者支援施設、老人福祉施設、病院等から送付される求人票やパンフレット等を施設別に整理して、関係学科別にコーナーを設け、学生の閲覧に供しています。県内求人は求人票を、県外求人は求人票を一覧表にして、学生部前の掲示板に張り出して、求人情報を提供しています。

進学については、全国の大学、短期大学、専門学校から送付される入学案内等は、進学関連コーナーを設けて閲覧に供し、希望の学生には学科と連携して個別指導をしています。

平成 29 年度卒業生・修了生の進学、就職状況は「別紙 4」のとおりです。

・奨学金について

日本学生支援機構、長野県看護職員修学資金、介護福祉士等修学資金、病院からの奨学金受給状況は下表のとおりです。

平成 30 年 3 月 1 日現在 (単位:人)

| 学科 | 学年 | 日本学生支援機構 | | | | 保育士 修学資金 | 介護福祉士 等修学資金 | 看護職員 修学資金 | 病院 奨学金 | 合計 |
|--------|----|----------|----|-----|----|-------------|----------------|--------------|-----------|-----|
| | | 計 | 一種 | 二種 | 給付 | | | | | |
| 幼保 | 1 | 36 | 16 | 19 | 1 | 17 | — | — | — | 53 |
| | 2 | 50 | 11 | 39 | — | 0 | — | — | — | 50 |
| 介護 | 1 | 7 | 2 | 4 | 1 | — | 16 | — | — | 23 |
| | 2 | 12 | 3 | 9 | — | — | 11 | — | — | 23 |
| 看護 | 1 | 24 | 10 | 14 | 0 | — | — | 2 | 4 | 30 |
| | 2 | 25 | 7 | 18 | — | — | — | 2 | 6 | 33 |
| | 3 | 21 | 12 | 9 | — | — | — | 1 | 4 | 26 |
| 専攻科 | 1 | 1 | 1 | 0 | — | — | — | — | — | 1 |
| 合計 | | 176 | 62 | 112 | 2 | 17 | 27 | 5 | 14 | 239 |
| 昨年同期 | | 190 | 62 | 128 | — | 0 | 20 | 9 | 20 | 239 |
| 一昨年同期 | | 182 | 66 | 116 | — | — | 32 | 10 | 32 | 256 |
| 一昨々年同期 | | 191 | 55 | 136 | — | — | 37 | 10 | 37 | 275 |

また、平成 29 年度特待生は次の 3 名です。

- 幼児保育学科 2 年生
- 介護福祉学科 2 年生
- 看護学科 3 年生

・保健室、学生相談について

保健室では、年度当初のオリエンテーション時に、健康管理についての指導および在学

生全員に対して内科、耳鼻科健診を実施し、新入生と看護学科全学年に対しては胸部レントゲン撮影を行い、学生の健康状態把握に努めています。保健室の利用状況は、それぞれ延べ人数で体調不良 151 名、けが 66 名、相談などは 249 名でした。

③入試・広報活動に関する事業

・学生確保対策について

幼児保育学科においては、特別推薦入学試験の指定枠と指定値の見直しを行い、検討を重ねた結果、特別推薦入学試験の志願者数が前年度に比べ、46%増加するという結果を得ることができました。

介護福祉学科においては、受験生に対しより受験しやすい環境を整えるため、AO 入学試験 5 回と随時型 AO 入学試験を入試日程に盛り込んでいます。その結果、AO 入学試験により 13 名の入学者を得ました。

・ガイダンスについて

本学主催の高校進路担当者説明会を平成 29 年 6 月 15 日に開催し、20 校の参加を得たほか、オープンキャンパスを 4 回（6 月、7 月、8 月、9 月）行い 475 名（平成 28 年度は 460 名）、進学相談会を 3 回（6 月、10 月）行い 45 名（平成 28 年度は 59 名）の参加を得ました。また、平成 30 年 3 月 24 日に行われた「春のマツタン見学会」には 86 名（平成 28 年度は 63 名）が参加してくれました。

業者または高校主催による本学への見学は 8 校を受け入れ、新聞社主催等で行われた県内高校進路相談会や会場相談会には、31 か所へ（48 回）講師として参加し、本学の説明を聞いてくれた生徒数は 680 名を超えます。

平成 29 年度入学試験結果の詳細は「別紙 5」のとおりです。

・広報活動について

本学のホームページは、教育関連情報、財務状況の掲載はもちろん、入試情報や公開講座、学内で行われる情報なども随時更新し情報発信に努めています。

また、学内報「松短 NEWS 夏号 Vol.16」「松短 NEWS 冬号 Vol.17」を発行し、在学生保護者や県内高校などに配布いたしました。

高校生向けの広報活動としては、リクルート（スタディサプリ）にオープンキャンパス情報や学内の情報を掲載しています。

④地域連携に関する事業

・公開講座について

平成 29 年度は公開講座を 8 月、11 月、2 月と 3 回開催しました。本学近隣地区の笹賀地区、神林地区を中心とした松本市、塩尻市、安曇野市などから、多くの方にご参加いただきました。

公開講座の内容、講師などは下表のとおりです。

| | 開催日 | テーマ | 講師 |
|-------|--------------------------|--------------------------------|----------------------|
| 第 1 回 | 平成 29 年 8 月 26 日 (土) | 今、改めて認知症を考える 「ご本人が語る“思い”を聞く | 介護福祉学科 教授 丸山 順子 |
| 第 2 回 | 平成 29 年 11 月 18 日 (土) | 今、改めて認知症を考える 「認知症と“終活”」 | 看護学科 教授 百瀬 ちどり ほか |
| 第 3 回 | 平成 30 年 2 月 24 日 (土) | 「日々の生活を ほんの少し潤わせるアートのはなし」 | 幼児保育学科 助教 保高 一仁 |

・筑北村・松本短期大学連携事業「ちくほくプラス」

平成 24 年 3 月に本学と筑北村が締結しました協定に基づき、本学の「幼児保育」「介護福祉」「看護」それぞれの領域における専門性と、筑北村の地域社会の特性を活かした連携活動を進めています。

下表は平成 29 年度に行った事業です。

| 開催日 | 内容 | 場所 |
|-----------------------|--|-------|
| 平成 29 年 5 月 | 自己啓発学習 | 聖南中学校 |
| 平成 29 年 8 月 10 日 (木) | 筑北村学童交流会 福祉の根っこプロジェクト | 本学 |
| 平成 29 年 8 月 20 日 (日) | そよかぜふくしあわせまつり | 筑北村社協 |
| 平成 29 年 10 月 15 日 (土) | おとぎ祭 | 本学 |
| 平成 29 年 10 月 16 日 (日) | 物産展ブースを設置 | |
| 平成 30 年 3 月 19 日 (月) | 筑北村学童交流会 福祉の根っこプロジェクト 「第 1 回 こども大学」 | 本学 |

・地域交流について

- 1) 信州夢街道フェスタへの参加
- 2) 「ふれあいもみの木公園」への花の植栽 (あい・アドバンス今井との交流事業)
- 3) 笹賀町会夏祭り

⑤社会人向け研修事業

・喀痰吸引等研修事業

法改正により、介護福祉士や一定の教育を受けた介護職員等による痰の吸引等が可能となりました。平成 24 年度は長野県から委託事業として本研修を行いました。翌年度からは本学が県の登録研修機関となり、学校独自の事業として実施しています。

受講対象者は県内に在住し、介護保険関連事業所に勤務している方で、介護福祉士の資格を有する方または一定期間 (概ね 2 年) 以上の介護実務に従事した経験がある方で、所属する事業所の長が推薦する方としています。

平成 29 年度の実施状況は下表のとおりです。

| | 人数 | 備考 |
|--------|------|------------------------|
| 募集定員 | 95 名 | |
| 基本研修 | | |
| 応募者 | 76 名 | |
| キャンセル | 2 名 | |
| 受講決定 | 74 名 | |
| 研修修了者 | 68 名 | 仕事の都合等で受講決定後のキャンセル 6 名 |
| 実地研修のみ | | |
| 応募者 | 12 名 | |
| キャンセル | 0 名 | |
| 受講決定 | 12 名 | |
| 研修修了者 | 11 名 | 仕事の都合で受講決定後のキャンセル 1 名 |

・介護福祉士実務者研修

平成 28 年度から介護福祉士の国家資格に挑戦する「実務者ルート」では、3 年以上の実務経験と 450 時間事情の実務者研修を修了していることが必要となりました。これを受け、本学では通信課程の介護福祉士実務者研修を行うための指定を受け、平成 26 年度からこの研修を開始しました。

平成 30 年度からは、ユマニテク医療福祉大学校（学校法人みえ大橋学園）と業務提携を行い、事業を継続させていきます。

平成 30 年度の実施状況は下表のとおりです。

| | 人数 | 受講状況 |
|---------|-----|--------------------------------------|
| 第 1 期研修 | 8 名 | 平成 29 年 12 月 受講修了 |
| 第 2 期研修 | 6 名 | 平成 30 年 3 月現在 受講中（平成 30 年 4 月受講修了予定） |

⑥施設、設備の充実に関する事業

・施設整備について

平成 28 年度にグラウンド再整備事業および学生駐車場整備事業を行い、それに伴う危機管理対策の一環として、屋外防犯カメラを設置しました。（費用 2,243 千円）

・教育環境整備について

1) 学内の教育環境整備の一環として、201 教室および 207 教室におけるスクリーンを交換しました。（費用 各 131 千円）これにより、プロジェクターを用いて行う授業に対応できる教室に戻りました。

2) 501 教室で使用していたプロジェクター（平成 17 年度に導入）が故障し修理を依頼しましたが、部品が製造終了となっていたため交換しました。（費用 290 千円）501 教室

は、プロジェクターの使用頻度が非常に高いため、学生が春休みの期間に交換を行うこととし、新年度からは新しいプロジェクターを使用します。

⑦その他

・森永乳業株式会社共同研究について

平成 29 年度は森永乳業株式会社と共同研究契約を締結し、研究を行いました。共同研究の概要は下表のとおりです。

| | |
|----------|---|
| 研究期間 | 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 |
| 研究題目 | ビフィズス菌 M-63 のストレス緩和作用に関する研究 |
| 研究目的 | ビフィズス菌 M-63 株の 8 週間継続摂取による精神的ストレスに対する緩和作用を評価する。 |
| 研究に要する経費 | 1,000,000 円 (森永乳業株式会社より) |
| 研究実施場所 | 松本短期大学および森永乳業株式会社 研究本部 素材応用研究所 |

・第三者評価について

本学は短期大学基準協会による第三者評価を受審し、平成30年3月9日付で「当該短期大学は、自らの掲げる教育理念の実現及び教育目標の達成に向けて順調に進捗しており、本協会が定める短期大学評価基準を満たしている」と判断され、適格認証評価を得ました。

今後も自己点検・評価を継続させ、学生への支援を向上させていくよう努めていきます。

(3) 松本短大幼稚園 事業の概要

①幼稚園教育方針

幼稚園は学校教育の始まりであり、生きる力の基礎を培うため、保育者の指導のもと毎日の生活や、様々な活動や体験、遊びを通しての学びを大切にしながら、その後の教育の基礎が培われることを大切にしています。

松本短大幼稚園では、文部科学省から施行されている「幼稚園教育要領」の指導内容を基に、幼稚園独自の創意工夫を加えて、幼稚園の教育目標を定め保育を行っている。「幼稚園教育要領」のなかで、

- 特に
- ・生きる力の基礎の育成
 - ・豊かな心と健やかな体の育成

この二点に力を入れ、指導の内容としては、下記の五つの領域の指導が上げられます。

- ・健康な心と体を育てる領域……「健康」
- ・自立心、人との関わりに関する領域……「人間関係」
- ・思考力の基礎を育てる領域……「環境」
- ・言葉の獲得に関する領域……「言葉」
- ・感性と表現に関する領域……「表現」

この、五領域の指導内容を基本に、幼稚園の生活や体験、遊びを通しての総合的な活動を

通しての学びを日々大切にしながら保育を行い、二学期より、幼稚園の特徴ある指導の取り組みとして、柳澤先生においでいただき柳澤運動プログラムのご指導、また英語教育にも取り組み、アメリカ人の講師の先生においでいただき、英語や異文化に触れる体験もおこないました。また、長野県ならではの、信州型自然保育の認可を 10 月末にいただき、自然との関わりや一人ひとりの自己充実のための保育や、活動を大切にしてきました。そして、新たに幼稚園で力を入れて指導したい内容として、4 つの柱を挙げました。

1) 気づいて、試して学ぶ力

学びのある遊びや、さまざまなことに気づき、試して遊ぶ楽しさを味わいながら遊びをおこない、また、外国人の先生による英語に触れ異文化に関わる体験をする。

2) できた、できたが増える力

柳澤先生による、柳澤運動プログラムを通して、体や心の健全な成長を願い、運動遊びを通して、できた!できた!が増え、自信と意欲を育てる。

3) 気持ちがつながる力

異年齢の関わりをもったり、集団で関わることにより、気持ちがつながる力を身に着ける。

4) 見て触れて、感じる力

信州型自然保育の取り組みにより、自然の中でのびのび遊んだり、自己充実の活動をおこなう。

このような 4 つの柱の設定により、指導内容をより明確に、具体的に示すことができたと考えます。そして、日々の生活のなかで、一人ひとりの子ども理解を深め、子どもに寄り添い、一人ひとりの指導のねらいをもち、保育を行うことを心がけ、日々の遊び、活動、体験の様子を記録して保育を省みて、明日の保育へとつなげていくことにしています。

②今年度の取り組み (別紙 7 参照)

今年度は、高山園長代行の先生、短大より玉井事務局長先生にもおいで頂き、保育で大切なこと、心がけること等の保育指導や、幼稚園の各所の環境整備をおこなっていただきました。また、幼稚園の園児増加のための取り組みとして、学園のご協力を得て、ゆびすいグループの岩瀬様に、幼稚園のコンサルティングのご指導を 6 月より受けることができました。幼稚園の現状を視察していただき、毎月ご指導をいただき課題に取り組むことにしました。

課題として下記の内容に取り組みました。

1) 幼稚園で一番大切にすること、教育内容の決めだしをする

- ・上記の 4 つの指導の柱を決めだす。

2) 幼稚園を広く周知する

- ・幼稚園のチラシを作成し、新聞に折り込み配布をする。
- ・新しい幼稚園案内の作成。
- ・新しい、ホームページ、フェイスブックの作成をして、日々更新する。

3) 保育環境を整える

- ・玄関を明るくする。
ウエルカムボードの作成により、幼稚園の様子を日々保護者に知らせる。
 - ・園内に、園目標、日々の保育の様子を写真展示をして、来園者に保育の様子がわかるようにする。
 - ・保育室の環境設定に心がける。
- 4) 未就園児教室の取り組みを充実させる
- ・未就園児教室のやり方の検討や、回数を多くする。
 - ・未就園児教室の周知を広く行う。
- 5) 保護者サービスを行う
- ・メール送信サービス。
 - ・バス運行状況、預かり保育申込。
 - ・連絡メールの利用。
 - ・保育料等自動引き落としサービスの準備を行う。

③園児の概要

・29年度園児数

| | 年少 | 年中 | 年長 | |
|-----|-----|-----|-----|--------|
| 入園児 | 22名 | 5名 | 0名 | |
| 在園児 | 2名 | 21名 | 29名 | |
| 合計 | 24名 | 26名 | 29名 | 合計 79名 |

- ・満3歳児入園 5名
- ・年間転入児（転園・転勤） 2名
- ・年間転出児（転勤・転居・転園等） 5名

④保護者とのかかわり

- ・保護者会活動 ・幼稚園行事への参加 ・保護者会主催活動
- ・保育参観、年間5回 ・家庭訪問 ・個別懇談会 ・学級懇談会2回

⑤園内研究保育や、園外の研修会参加

- ・職員会において、気になる園児の様子、保育について、教育課程等を全員で話し合う。
- ・6月 2年生教育実習における各クラスの研究保育
- ・6月9日 研究保育 [年長さくら組 平林 愛夏 先生]
—お祭りの屋台のお店の品物づくり—
年長児が、屋台のお店の品物づくりに取り組む。自分のイメージで作品づくりをしたり、友達と協力して、お店の活動をする姿が観られた。
- ・11月7日 研究保育 [年中ゆり組 児玉 麻美 先生]
—秘密基地をつかって遊ぼう—
クラスの中に、段ボールで、秘密基地づくりをする子ども達。自分の思うように、

段ボールで部屋をつくったり、友達と関わり合い部屋づくりや、基地の花畑づくりをする子ども達の様子を参観し合う。

- ・ 1月 25日 研究保育 [年少ばら組 古畑 菜穂 先生]
ーパンやさんになって、パンをつくろうー
紙粘土を使って自分のイメージしたパンをつくる子ども達。出来上がったパンに色をつけたり、トッピングをする。初めは戸惑っていた子ども達も、友達の動きを見て、自分の思うパンをつくることができた。
- ・ 5月 13日、6月 10日、7月 27日/28日、10月 21日 県私立幼稚園協会研修
- ・ 4月 21日、6月 16日 中信地区私立幼稚園協会の一研修

⑥教育実習受け入れ・短大授業等

- ・ 6月 12日～26日 松本短期大学 2年生 9名
見学観察実習、部分実習、半日実習、一日実習、研究保育
- ・ 6月 29日、9月 6/7日 明善中学校 2年 職場体験 3名
- ・ 11月 6日～17日 松本短期大学 1年生 9名
見学観察実習、子どもたちとのかかわり、部分実習
- ・ 12月 4日 教職実践演習、学級運営について短大での授業
幼稚園より米窪先生、児玉先生
- ・ 12月 6日 松本短期大学 2年生の教育実践演習における実習参加 年中、年長組 54名
- ・ 1月 15日～26日 松本短期大学 2年生 2名
- ・ 2月 5日～19日 松本短期大学 1年生 2名

ー松本短期大学幼児保育学科の学生さんとの交流ー

- ・ 1月 31日 短大音楽授業の発表見学 山口先生の授業

⑦預かり保育、未就園児親子教室、体験保育

- ・ 年間預かり人数 2,934人
早朝預かり保育 274人
平日預かり保育 2,324人
夏休み預かり保育 [17日間] 184人
冬休み預かり保育 [4日間] 32人
春休み預かり保育 [9日間] 120人
- ・ 未就園児親子教室 毎月平均 親子 20組程参加
ー未就園児親子教室の活動内容ー
4月 20日 29年度の活動計画の説明
5月 17日 砂遊び
6月 22日 短大の先生による絵本製作遊び
7月 14日 プールあそび

- 8月 25日 短大の先生による親子運動遊び
- 9月 12日 未就園児運動会
- 10月 23日 集団ゲーム遊び
- 11月 9日 歯科医の先生による歯科指導
- 12月 11日 クリスマス会
- 1月 17日 凧づくり、コマづくり
- 2月 1日 まとめの会、在園児交流
- 3月 8日 ひよこ組 30 年度説明

年間 12 回開催

・体験保育、行事参加

- 6月 2日 幼稚園紹介、クラスに入って在園児交流、お弁当
- 7月 4日 園バスに乗る、年長組とお店屋さん
- 9月 4日 新聞紙遊び
- 10月 5日 在園児との交流、幼稚園入園説明会

⑧地域とのかかわり

- 7月 ローズガーデン訪問
- 10月 高齢者の皆さんとの交流会
- 1月 お世話になった方々にカレンダー配り
警察、村井駅、園医、消防署、ローズガーデン、松本短大 等

⑨園外保育

園外保育 年間 随時

- 6月 14日 時計博物館
- 10月 5日 松本見学
- 7月 12日/20日 今井プール
- 10月 10日/18日 ぶどう狩り
- 11月 15日 消防署見学

⑩特別保育

- ・課外運動遊び指導、運動保育士の先生による、運動あそびの指導
毎月、2~4回指導を受ける
- ・サッカーチーム、セダックの監督により、年長組が5月から2月まで6回のサッカー指導を受ける。

⑪30年度の取り組み

29年度において、園児増加のための取り組みを課題としておこなってきたが、30年度においても引き続き取り組んでいきます。保護者の皆さんから「幼稚園が変わったね。保

育内容も豊富になり、魅力的になったね」との言葉をかけていただくようになってきました。これからも、指導内容の4つの柱に基づき保育をおこない、より良い保育のために、環境設定について、松本短大の幼児保育学科の先生にご指導をいただきながら学び、保育に役立てていきたいと考えています。指導計画の作成、指導の記録、反省をおこない、より良い保育へとつなげていきたいと思ひます。

また、多くの皆さんに幼稚園を知っていただくため、魅力あるホームページ、フェイスブックの書き込みをおこない、日々更新を続けていきたいと思ひます。

保育環境もさらに整え、明るく楽しい幼稚園のイメージになるように、ウエルカムボード、写真展示を心がけ、視覚からも幼稚園の良さを示していきたいと思ひます。

未就園児教室も魅力ある保育内容を心がけ、専用の保育室も設置して職員皆で関わり合い保育を進め、参加者を多くしていきたいと考えています。

また、日々の保育時間も降園時間を、30分遅くしたり、預かり保育時間も長くおこなうようにしたり、保育料等の納入も、自動引き落としとなる、保育サービスにも力を入れていきます。このような取り組みに、職員皆で協力し合いこれからも進めていきたいと考えています。

3.財務の概要

(1) 収支の概要

過去5年間の収支の推移は、[別紙8]のとおりである。事業活動収入が、平成29年度においては前年度より約62,085千円減の約643,789千円、事業活動支出は前年度より約18,739千円減の653,182千円となっており、基本金組入前収支差額は、前年度が約33,953千円であったのに対し、平成29年度はマイナスの約9,393千円となっており、前年度と比べて、約43,346千円の減額となっている。数年前と比較すると大幅な減額となっている。また、基本金組入後の収支差額は、マイナスの約12,543千円となっている。平成25年度以前においては、約1億円以上の収支差額があったのに比べると、格段の差が有る。これは、当時は介護福祉学科が定員を満たしていたためであったが、現在は、定員減をしても、まだ現員が定員を満たしていない。また、学生生徒等納付金が前年度より、29,370千円減の約498,742千円となっており、休・退学生の減少を図るとともに、更なる学生増、園児増を図っていかねばならない。補助金は、前年度に比べ11,043千円減の約100,938千円となっており、他の短大に比べ、補助金の額が少ない。今後も補助金の増額を図っていく必要がある。

また、現金・預金は平成28年度に比べ、約81,832千円増の約918,105千円となっているが、固定資産に施設設備引当特定資産として、2億円を計上してあるので、実質は、約1,118,105千円である。県内の他の私立短大の流動資産保有額に比べ、少なく、安定的な経営を進める上からも、今後とも増加を図っていかねばならない。

平成29年度は、特に大きな事業を行わなかったにも関わらず、基本金組入前の収支差額においてもマイナスとなってしまったが、これは、ここ10数年無かったことで、経営改善に本格的に取り組んでいかねばならない。

(2) 主要な財務比率について

本学の平成28年度、29年度の財務比率及び平成28年度の全国短大法人平均財務比率は、[別紙9]の通りである。経営状況を示す事業活動収支差額比率（基本金組入前収支差額を事業活動収入で除したもの）においても、全国平均が7.0%（平成28年度）であるのに対し、本学は平成28年度が4.9%、平成29年度はマイナス1.5%となっており、マイナスは有ってはならない数字であり、経営状況は、悪化してきたと言えよう。人件費比率は、平成28年度は67.7%、平成28年度は68.5%で全国平均を大幅に上回っている。経営的には50%以下が望ましいと言われており、今後とも人件費の削減に取り組んでいく必要がある。

(3) 主な施設・設備の整備状況

平成30年度には、音楽棟、音楽レッスン棟の耐震化工事を予定している。

別紙 1

学校法人松本学園 役員・評議員名簿

平成 30 年 3 月 31 日

| 職 名 | 氏 名 | 選任条項 | | 備 考 |
|---------|---------|--------------|------|-----|
| 理事長・評議員 | 銭 坂 久 紀 | 5-2 6-1-1 | 21-1 | |
| 理事・評議員 | 木 内 義 勝 | 6-1-1 | 21-1 | |
| 理事・評議員 | 赤 羽 郁 夫 | 6-1-2 | 21-3 | |
| 理事・評議員 | 百 瀬 常 雄 | 6-1-2 | 21-3 | |
| 理事・評議員 | 三 井 経 光 | 6-1-2 | 21-3 | |
| 理事・評議員 | 坪 田 明 男 | 6-1-3 | 21-3 | |
| 理事・評議員 | 上 條 温 | 6-1-3 | 21-3 | |
| 理事・評議員 | 上 條 節 子 | 6-1-3 | 21-3 | |
| 監 事 | 草 間 繁 | 7-1 | — | |
| 監 事 | 柳 澤 秋 孝 | 7-1 | — | |
| 評 議 員 | 玉 井 和 宏 | — | 21-1 | |
| 評 議 員 | 高 山 知 佳 | — | 21-1 | |
| 評 議 員 | 渡 邊 涉 | — | 21-1 | |
| 評 議 員 | 片 山 司 | — | 21-3 | |
| 評 議 員 | 窪 田 高 明 | — | 21-3 | |
| 評 議 員 | 手 塚 富喜子 | — | 21-2 | |
| 評 議 員 | 柳 沢 佳 澄 | — | 21-2 | |
| 評 議 員 | 鳥 羽 寿々子 | — | 21-2 | |
| 評 議 員 | 伊 藤 喜美子 | — | 21-2 | |

松本短期大学 平成29年度 専任教職員名簿

平成29年4月1日

| No. | 職名 | 氏名 |
|----------------|--------|-------|
| 1 | 理事長 | 銭坂久紀 |
| 2 | 学長・教授 | 木内義勝 |
| 幼児保育学科 | | |
| 3 | 学科長・教授 | 内藤美智子 |
| 4 | 教授 | 生田恵津子 |
| 5 | 教授 | 山田真治 |
| 6 | 准教授 | 保高久美子 |
| 7 | 准教授 | 白金俊二 |
| 8 | 講師 | 山口真理 |
| 9 | 講師 | 関裕子 |
| 10 | 助教 | 保高一仁 |
| 11 | 助教 | 高下梓 |
| 12 | 助教 | 山城久弥 |
| 介護福祉学科・専攻科福祉専攻 | | |
| 13 | 学科長・教授 | 木村久枝 |
| 14 | 教授 | 丸山順子 |
| 15 | 教授 | 合津千香 |
| 16 | 准教授 | 赤沢昌子 |
| 17 | 准教授 | 福田明 |
| 18 | 講師 | 齋藤真木 |
| 19 | 講師 | 吉藤郁 |
| 20 | 講師 | 武村淳司 |
| 看護学科 | | |
| 21 | 学科長・教授 | 杉浦恵子 |
| 22 | 教授 | 百瀬ちどり |
| 23 | 教授 | 横山芳子 |
| 24 | 教授 | 渡辺千枝子 |
| 25 | 教授 | 小澤絹恵 |
| 26 | 教授 | 山下恵子 |
| 27 | 教授 | 宮坂光長 |

| No. | 職名 | 氏名 |
|-----|------------|-------|
| 28 | 講師 | 塩澤実香 |
| 29 | 助教 | 嶋崎昌子 |
| 30 | 助教 | 春日仁子 |
| 31 | 助教 | 畔上一代 |
| 32 | 助教 | 垣内いづみ |
| 33 | 助教 | 山下照美 |
| 34 | 助教 | 清沢京子 |
| 35 | 助教 | 奥原香織 |
| 36 | 助手 | 増沢景子 |
| 事務局 | | |
| 37 | 法人事務局長 | 玉井和宏 |
| 38 | 短大事務長・学生部長 | 渡邊渉 |
| 39 | 主任 | 荒井京子 |
| 40 | 主任 | 小松昭和 |
| 41 | 主事 | 竹岡雄一郎 |
| 42 | 主事 | 大和由美子 |
| 43 | 主事 | 藤森永理子 |
| 44 | 図書館司書 | 下澤純奈 |
| 45 | 主事 | 丸山香織 |
| 46 | 主事 | 花村仁美 |
| 47 | 主事 | 松島文代 |
| 48 | 主事 | 坂井祐二 |
| 49 | 主事 | 山本勇 |
| 50 | 非常勤職員 | 西田礼子 |

別紙 3

松本短期大学 平成 29 年度 非常勤教員名簿

平成 29 年 9 月 1 日

| No. | 職 名 | 氏 名 |
|-----|-------|-------------|
| 1 | 非常勤講師 | 青 木 孝 子 |
| 2 | 非常勤講師 | 上 松 典 子 |
| 3 | 非常勤講師 | 阿 部 奈 奈 |
| 4 | 非常勤講師 | 荒 敏 昭 |
| 5 | 非常勤講師 | 飯 田 し の ぶ |
| 6 | 非常勤講師 | 市 川 元 基 |
| 7 | 非常勤講師 | 伊 藤 か お る |
| 8 | 非常勤講師 | 伊 東 和 広 |
| 9 | 非常勤講師 | 今 井 寿 生 |
| 10 | 非常勤講師 | 岩 垂 美 和 |
| 11 | 非常勤講師 | 漆 戸 敏 夫 |
| 12 | 非常勤講師 | 大 久 保 早 苗 |
| 13 | 非常勤講師 | 太 田 節 子 |
| 14 | 非常勤講師 | 沖 嶋 直 子 |
| 15 | 非常勤講師 | 岳 鳳 鳴 |
| 16 | 非常勤講師 | 鎌 倉 哲 子 |
| 17 | 非常勤講師 | 上 條 節 子 |
| 18 | 非常勤講師 | 川 上 由 行 |
| 19 | 非常勤講師 | 行 田 輝 廣 |
| 20 | 非常勤講師 | 久 保 田 浩 子 |
| 21 | 非常勤講師 | 黒 澤 優 子 |
| 22 | 非常勤講師 | 神 戸 美 佳 |
| 23 | 非常勤講師 | 小 林 法 元 |
| 24 | 非常勤講師 | 小 山 淳 一 |
| 25 | 非常勤講師 | 齊 藤 俊 子 |
| 26 | 非常勤講師 | 座 光 寺 知 恵 子 |
| 27 | 非常勤講師 | 澤 野 紳 二 |
| 28 | 非常勤講師 | 塩 原 茂 樹 |
| 29 | 非常勤講師 | 清 水 晶 子 |
| 30 | 非常勤講師 | 高 本 雅 哉 |

| No. | 職 名 | 氏 名 |
|-----|-------|------------------|
| 31 | 非常勤講師 | 瀧 澤 壯 臣 |
| 32 | 非常勤講師 | アリスタラムスホトム エボワート |
| 33 | 非常勤講師 | 武 居 み さ |
| 34 | 非常勤講師 | 武 井 陽 子 |
| 35 | 非常勤講師 | 竹 前 健 治 |
| 36 | 非常勤講師 | 田 所 治 |
| 37 | 非常勤講師 | 豊 嶋 さ お り |
| 38 | 非常勤講師 | 中 倉 典 子 |
| 39 | 非常勤講師 | 中 島 嘉 尚 |
| 40 | 非常勤講師 | 西 澤 利 広 |
| 41 | 非常勤講師 | 西 澤 弘 行 |
| 42 | 非常勤講師 | 野 田 あ ゆ 子 |
| 43 | 非常勤講師 | 長 谷 川 孝 治 |
| 44 | 非常勤講師 | 藤 田 直 樹 |
| 45 | 非常勤講師 | 藤 森 由 紀 子 |
| 46 | 非常勤講師 | 古 屋 顯 一 |
| 47 | 非常勤講師 | 水 野 尚 子 |
| 48 | 非常勤講師 | 宮 島 渡 |
| 49 | 非常勤講師 | 村 田 紀 代 子 |
| 50 | 非常勤講師 | 望 月 紀 子 |
| 51 | 非常勤講師 | 輪 湖 直 子 |

松本短期大学 平成29年度 進路状況

平成30年3月1日

| 学科 | 性別 | 卒業者数 | 就職 | | | 進学 | |
|------|----|------|------|------|------|------|------|
| | | | 希望者数 | 内定者数 | 内定率 | 希望者数 | 決定者数 |
| 幼児保育 | 男 | 19 | 19 | 19 | 100% | 0 | 0 |
| | 女 | 78 | 75 | 75 | 100% | 2 | 2 |
| | 計 | 97 | 94 | 94 | 100% | 2 | 2 |
| 介護福祉 | 男 | 11 | 10 | 10 | 100% | 1 | 1 |
| | 女 | 24 | 24 | 24 | 100% | 0 | 0 |
| | 計 | 35 | 34 | 34 | 100% | 1 | 1 |
| 看護 | 男 | 10 | 10 | 10 | 100% | 0 | 0 |
| | 女 | 25 | 23 | 23 | 100% | 2 | 2 |
| | 計 | 35 | 33 | 33 | 100% | 2 | 2 |
| 専攻科 | 男 | 0 | 0 | 0 | —% | 0 | 0 |
| | 女 | 3 | 3 | 3 | 100% | 0 | 0 |
| | 計 | 3 | 3 | 3 | 100% | 0 | 0 |
| 合計 | 男 | 40 | 39 | 39 | 100% | 1 | 1 |
| | 女 | 130 | 125 | 125 | 100% | 4 | 4 |
| | 計 | 170 | 164 | 164 | 100% | 5 | 5 |

別紙 5

松本短期大学 平成 30 年度 入学試験

入試状況一覧表

平成 30 年 4 月 2 日

| 学科 | 試験区分 | エントリー数 | 志願者数 | 合格者数 | 入学者数 | 備考 |
|----------------------|-------|--------|------|------|------|--------|
| 幼児保育学科 募集定員 100 名 | AO | 32 | 24 | 24 | 24 | |
| | 特別推薦 | — | 70 | 70 | 70 | |
| | 一般推薦 | — | 7 | 4 | 4 | |
| | 社会人 | — | 1 | 0 | 0 | |
| | 第一期 | — | 18 | 1 | 1 | |
| | 第二期 | — | 6 | 1 | 1 | |
| | 計 | | 32 | 126 | 100 | 100 |
| 介護福祉学科 募集定員 50 名 | AO | 13 | 13 | 13 | 13 | |
| | 特別推薦 | — | 17 | 17 | 17 | |
| | 一般推薦 | — | 0 | 0 | 0 | |
| | 〃 併願 | — | 1 | 1 | 1 | |
| | 社会人 | — | 0 | 0 | 0 | |
| | 第一期 | — | 0 | 0 | 0 | |
| | 〃 併願 | — | 1 | 1 | 0 | |
| | 第二期 | — | 0 | 0 | 0 | |
| | 転科 | — | 5 | 5 | 5 | 看護学科から |
| | 技術専門校 | — | 4 | 4 | 4 | |
| | 追加 | — | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | | 13 | 41 | 41 | 40 | 80.00% |
| 看護学科 募集定員 70 名 | 特別推薦 | — | 22 | 22 | 22 | |
| | 一般推薦 | — | 36 | 29 | 29 | |
| | 社会人 | — | 7 | 4 | 3 | |
| | 第一期 | — | 30 | 23 | 16 | |
| | 第二期 | — | 9 | 6 | 4 | |
| | 計 | | — | 104 | 84 | 74 |
| 専攻科福祉専攻 | 第一期 | — | 1 | 1 | 1 | |
| | 第二期 | — | 0 | 0 | 0 | |
| | 追加募集 | — | 0 | 0 | 0 | |
| | 計 | | — | 1 | 1 | 1 |

松本短大幼稚園 平成29年度 専任教職員名簿

平成29年4月1日

| 職名 | 氏名 | 備考 |
|---------------|-------|------------|
| 理事長 園長 | 銭坂久紀 | |
| 園長代行 | 高山知佳 | |
| 副園長 | 鳥羽寿々子 | |
| 主任教諭 | 米窪あや子 | 年長ふじ組 担任 |
| 教諭 | 児玉麻美 | 年中ゆり組 担任 |
| 教諭 | 渡邊千裕 | 年少ひまわり組 担任 |
| 教諭 | 古畑菜穂 | 年少ばら組 担任 |
| 教諭 | 平林愛夏 | 年長さくら組 担任 |
| 教諭 | 上條由香子 | フリー |
| 法人事務局長 事務長 | 玉井和宏 | 兼務 |
| 職員 | 高橋富二 | |

別紙7

松本短大幼稚園 平成29年度 年間計画表

| 平成29年度 松本短大幼稚園年間計画表 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 1 | 土 | 月 | 木 | 木 | 土 | 火 | 金 | 日 | 水 | 金 | 月 | 木 | 木 |
| 2 | 日 | 火 | 金 | 土 | 日 | 水 | 土 | 月 | 木 | 土 | 火 | 金 | 土 |
| 3 | 月 | 水 | 土 | 日 | 月 | 木 | 日 | 火 | 金 | 土 | 水 | 土 | 土 |
| 4 | 火 | 木 | 日 | 月 | 火 | 金 | 月 | 水 | 土 | 日 | 木 | 日 | 日 |
| 5 | 水 | 金 | 月 | 火 | 水 | 土 | 火 | 木 | 日 | 金 | 金 | 月 | 月 |
| 6 | 木 | 土 | 火 | 水 | 木 | 日 | 水 | 金 | 月 | 水 | 火 | 火 | 火 |
| 7 | 金 | 日 | 月 | 火 | 金 | 月 | 木 | 土 | 火 | 木 | 日 | 水 | 水 |
| 8 | 土 | 月 | 火 | 水 | 土 | 日 | 金 | 日 | 水 | 金 | 月 | 水 | 木 |
| 9 | 日 | 火 | 水 | 土 | 日 | 月 | 土 | 月 | 木 | 土 | 火 | 金 | 金 |
| 10 | 月 | 水 | 木 | 金 | 月 | 火 | 日 | 火 | 金 | 日 | 水 | 土 | 土 |
| 11 | 火 | 木 | 土 | 日 | 月 | 火 | 月 | 水 | 土 | 月 | 木 | 日 | 日 |
| 12 | 水 | 金 | 土 | 月 | 火 | 水 | 火 | 木 | 日 | 火 | 金 | 月 | 月 |
| 13 | 木 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 水 | 金 | 日 | 土 | 火 | 火 | 土 |
| 14 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 木 | 土 | 火 | 金 | 日 | 水 | 水 |
| 15 | 土 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 金 | 日 | 水 | 金 | 月 | 木 | 木 |
| 16 | 日 | 水 | 木 | 金 | 土 | 火 | 土 | 月 | 木 | 火 | 火 | 金 | 金 |
| 17 | 月 | 木 | 土 | 日 | 月 | 火 | 日 | 火 | 金 | 日 | 水 | 土 | 土 |
| 18 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 水 | 土 | 月 | 木 | 日 | 日 |
| 19 | 水 | 木 | 土 | 日 | 月 | 火 | 火 | 木 | 日 | 火 | 金 | 月 | 月 |
| 20 | 木 | 金 | 土 | 月 | 火 | 水 | 水 | 金 | 月 | 土 | 土 | 火 | 火 |
| 21 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 土 | 火 | 木 | 日 | 水 | 水 |
| 22 | 土 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 金 | 日 | 水 | 金 | 月 | 木 | 木 |
| 23 | 日 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 土 | 月 | 木 | 火 | 火 | 金 | 金 |
| 24 | 月 | 水 | 木 | 土 | 日 | 月 | 日 | 火 | 金 | 日 | 水 | 土 | 土 |
| 25 | 火 | 木 | 金 | 土 | 月 | 火 | 月 | 水 | 土 | 月 | 木 | 日 | 日 |
| 26 | 水 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 火 | 木 | 日 | 金 | 月 | 月 | 月 |
| 27 | 木 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 水 | 金 | 月 | 土 | 火 | 火 | 火 |
| 28 | 金 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 木 | 土 | 火 | 木 | 日 | 水 | 水 |
| 29 | 土 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 金 | 日 | 水 | 金 | 月 | 木 | 木 |
| 30 | 日 | 水 | 木 | 土 | 日 | 月 | 土 | 月 | 木 | 土 | 火 | 金 | 金 |
| 31 | 月 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 日 | 火 | 木 | 日 | 水 | 土 | 土 |
| 備考 | | 17 | 20 | 21 | 15 | 9 | 21 | 20 | 20 | 18 | 17 | 19 | 12 |

過去 5 年間の収支の推移

(単位：千円)

| 資金収支計算書 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | H28, H29差異 |
|------------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 学生生徒納付金収入 | 566,444 | 565,097 | 526,677 | 528,112 | 498,742 | △ 29,370 |
| 手数料収入 | 11,651 | 10,989 | 9,912 | 9,409 | 9,700 | 291 |
| 補助金収入 | 107,425 | 136,393 | 100,124 | 111,981 | 100,938 | △ 11,043 |
| 付随事業収入 | 29,857 | 22,480 | 20,611 | 17,936 | 16,246 | △ 1,690 |
| 受取利息・配当金収入 | 1,213 | 1,545 | 2,206 | 1,662 | 898 | △ 764 |
| 雑収入 | 40,893 | 9,008 | 24,102 | 36,586 | 17,244 | △ 19,342 |
| 人件費支出 | 446,967 | 434,093 | 453,561 | 474,474 | 438,271 | △ 36,203 |
| 教育研究経費支出 | 88,294 | 83,636 | 78,208 | 79,142 | 77,703 | △ 1,439 |
| 管理経費支出 | 38,671 | 37,605 | 37,624 | 43,452 | 49,888 | 6,436 |
| 施設関係支出 | 1,733 | 49,827 | 5,417 | 185,028 | 1,110 | △ 183,918 |
| 設備関係支出 | 26,528 | 7,956 | 13,650 | 16,283 | 7,882 | △ 8,401 |
| 現金預金 | 873,672 | 1,037,818 | 1,127,391 | 836,273 | 918,105 | 81,832 |
| 事業活動収支計算書 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | H28, H29差異 |
| 事業活動収入計 | | | 684,212 | 705,874 | 643,789 | △ 62,085 |
| 事業活動支出計 | | | 636,100 | 671,921 | 653,182 | △ 18,739 |
| 人件費 | 447,352 | 435,490 | 453,561 | 477,884 | 441,113 | △ 36,771 |
| 教育研究経費 | 144,424 | 143,820 | 139,871 | 141,592 | 149,061 | 7,469 |
| 管理経費 | 42,362 | 41,507 | 42,612 | 51,489 | 62,470 | 10,981 |
| 基本金組入前収支差額 | 124,060 | 125,834 | 48,112 | 33,953 | △ 9,393 | △ 43,346 |
| 当年度収支差額 | 108,308 | 69,318 | 30,741 | △ 143,159 | △ 12,543 | 130,616 |
| 翌年度繰越収支差額 | △ 89,606 | △ 20,289 | 10,452 | △ 132,030 | △ 144,572 | △ 12,542 |

別紙 9

財務比率比較表

| No. | 番号 | 比 率 名 | 算式 (×100) | 平成 2 8 年度 | | 平成 2 9 年度 | |
|---------------------------------------|-------------------|---------------------------|---|---|--------------|-----------|--------|
| | | | | 本法人 | 全国平均 短大法人 | 本法人 | |
| 貸 借 対 照 表 | 1 | 自己資金は充 実されている か | 純資産構成比率 | $\frac{\text{純資産}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$ | 90.2% | 88.6% | 89.9% |
| | | | 繰越収支差額構成比率 | $\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$ | -4.8% | -14.9% | -5.2% |
| | | 基本金比率 | $\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$ | 100.0% | 97.5% | 100.0% | |
| | 2 | 長期資金で固 定資産は賄わ れているか | 固定比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$ | 67.8% | 94.9% | 65.1% |
| | | | 固定長期適合率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産} + \text{固定負債}}$ | 64.7% | 88.8% | 62.0% |
| | 3 | 資産構成はど うなっている か | 固定資産構成比率 | $\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$ | 61.2% | 84.1% | 58.5% |
| | | | 有形固定資産構成比率 | $\frac{\text{有形固定資産}}{\text{総資産}}$ | 61.0% | 60.2% | 58.4% |
| | | | 特定資産構成比率 | $\frac{\text{特定資産}}{\text{総資産}}$ | 7.2% | 19.0% | 7.3% |
| | | | 流動資産構成比率 | $\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$ | 31.6% | 15.9% | 34.2% |
| | | | 減価償却比率 | $\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価額}}$ | 50.4% | 52.3% | 53.8% |
| | 4 | 負債に備える 資産が蓄積さ れているか | 内部留保資産比率 | $\frac{\text{運用資産} - \text{総負債}}{\text{総資産}}$ | 27.7% | 25.4% | 30.5% |
| | | | 運用資産余裕比率 | $\frac{\text{運用資産} - \text{外部負債}}{\text{経常支出}}$ | 1.5 | 1.8 | 170.5% |
| 流動比率 | | | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$ | 574.9% | 298.6% | 609.3% | |
| 前受金保有率 | | | $\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$ | 577.4% | 488.0% | 624.6% | |
| 退職給与引当特定資産保有率 | | | $\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$ | 0.0% | 58.2% | 0.0% | |
| 5 | 負債の割合は どうか | 固定負債構成比率 | $\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$ | 4.3% | 6.4% | 4.4% | |
| | | 流動負債構成比率 | $\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債} + \text{純資産}}$ | 5.5% | 5.3% | 5.6% | |
| | | 総負債比率 | $\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$ | 9.8% | 11.7% | 10.1% | |
| | | 負債比率 | $\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$ | 10.9% | 1.3% | 11.2% | |
| 6 | 運用資産の保有状 況はどうか | 積立率 | $\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$ | 81.1% | 76.6% | 82.3% | |

学校法人 松本学園
平成29(2017)年度 事業報告書

| | | | | | | | |
|-----------------------------------|-------------------|------------------------|---------------|---------------|--------|--------|-------|
| 事業 活動 収 支 計 算 書 | 1 | 経営状況はどうか | 事業活動収支差額比率 | 基本金組入前当年度収支差額 | 4.9% | 7.0% | -1.5% |
| | | | | 事業活動収入 | | | |
| | 2 | 収入構成はどうか | 学生生徒等納付金比率 | 学生生徒等納付金 | 74.8% | 61.3% | 77.5% |
| | | | | 経常収入 | | | |
| | | | 寄付金比率 | 寄付金 | 0.0% | 8.8% | 0.0% |
| | | | | 事業活動収入 | | | |
| | | | 経常寄付金比率 | 教育活動収支の寄付金 | 0.0% | 2.5% | 0.0% |
| | | | | 経常収入 | | | |
| | | | 補助金比率 | 補助金 | 15.9% | 25.9% | 15.7% |
| | | | | 事業活動収入 | | | |
| | 経常補助金比率 | 経常費等補助金 | 15.9% | 26.6% | 15.7% | | |
| | | 経常収入 | | | | | |
| | 3 | 支出構成は適切であるか | 人件費比率 | 人件費 | 67.7% | 60.0% | 68.5% |
| | | | | 経常収入 | | | |
| | | | 教育研究経費比率 | 教育研究経費 | 20.1% | 27.0% | 23.2% |
| | | | | 経常収入 | | | |
| | | | 管理経費比率 | 管理経費 | 7.2% | 10.2% | 9.7% |
| | | | | 経常収入 | | | |
| | | | 借入金等利息比率 | 借入金等利息 | 0.0% | 0.3% | 0.0% |
| | | | | 経常収入 | | | |
| 基本金組入率 | 基本金組入額 | 25.0% | 15.6% | 0.5% | | | |
| | 事業活動収入 | | | | | | |
| 減価償却額比率 | 減価償却額 | 10.5% | 11.0% | 12.9% | | | |
| | 経常支出 | | | | | | |
| 4 | 収入と支出のバランスはとれているか | 人件費依存率 | 人件費 | 90.5% | 97.9% | 88.4% | |
| | | | 学生生徒等納付金 | | | | |
| | | 基本金組入後収支比率 | 事業活動支出 | 126.8% | 110.2% | 102.0% | |
| | | | 事業活動収入-基本金組入額 | | | | |
| | | 経常収支差額比率 | 経常収支差額 | 5.0% | 2.4% | -1.4% | |
| | | | 経常収入 | | | | |
| 教育活動収支差額比率 | 教育活動収支差額 | 4.8% | 1.1% | -1.5% | | | |
| | 教育活動収入計 | | | | | | |
| ※ | 1 | 教育活動でキャッシュフローが生み出せているか | 教育活動資金収支差額比率 | 教育活動資金収支差額 | 15.4% | 10.1% | 13.8% |
| | | | | 教育活動資金収入計 | | | |

